

第7回学研ヒルズ学際駅伝大会 新型コロナウイルス感染症対策について

2022年3月8日

第7回学研ヒルズ学際駅伝大会実行委員会

0. 開催日、及び場所

令和4年5月14日（土）、北九州学術研究都市

1. 大会開催の前提条件

福岡県に緊急事態宣言が発令されていないこと。

北九州市にまん延防止等重点措置が発令されていないこと。

2. 新型コロナウイルス感染症予防の基本方針

- ① マスクの持参、着用
- ② 検温の実施
- ③ 手指の消毒
- ④ 3密（密閉、密集、密接）の回避

3. コロナ感染（疑い含む）の場合の連絡先

- ① 北九州市新型コロナウイルス相談ナビダイヤル：0570-093-567
- ② 北九州市帰国者・接触者相談センター：093-522-8745

4. 感染症発生時の対応

- ① 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、競技者本人かチームの代表者が実行委員会に対して速やかに連絡する。
- ② 実行委員会は、自治体や保健所等と連携しながら、感染者の公表、その内容を決定する。情報の公表にあたっては、感染者に対して不当な差別及び偏見が生じないように個人情報の保護に留意する。

5. 会場における感染予防策

① マスク着用の徹底

全ての大会スタッフに常時マスク着用を義務付ける。

選手には競技中（ウォーミングアップ、クールダウンを含む）以外のマスク着用を義務付ける。

マスクは布製やウレタン製では無く不織布性とし、鼻腔まで覆う。

② ソーシャルディスタンスの確保

会場では可能な限り他人との距離を確保し、必要以上の会話を避ける。

受付時など、対面での対応が必要な場合にはパーティションを設置する。

③ 手指の消毒場所の確保

選手の待機場所、運営スタッフが滞留する場所にはアルコール等の手指消毒液を用意する。

④ スタートの仮設テント

競技者間の距離が近くなるように呼びかけ、競技者が触れる場所についてはこまめに消毒する。

⑤ ごみの処理

飲み残り飲料や鼻水、唾液などが付着したごみは自己責任で処理（原則として持ち帰り）する。

6. 競技者への依頼事項

① 競技者は会場到着時に検温を実施する。異常があったチームは出場を認めない。

② 競技中を除きマスクの着用を義務とし、マスクをしていない人に対して注意を促す。手指消毒の徹底を呼び掛ける。

③ 会場では、唾や痰を吐くことは慎む。

④ タオルの共用はしないこと（各自でマイタオルを持参すること）。

⑤ 飲料は各個人専用とし、回し飲みはしないこと。

⑥ 大会終了後は速やかに解散し、打ち上げ会等の飲み会は催さないこと。

7. 大会スタッフの遵守事項

① 大会会場への移動の際は公共交通手段の使用はなるべく避ける。

② 大会終了後2週間の体調管理・検温を実施し、異常があった場合は速やかに実行委員会に連絡する。

③ 大会スタッフは、片付け終了後は速やかに解散し、打ち上げ会等の飲み会は催さないこと。

8. 観戦者への対応

① 観戦はZoom、YouTube等のインターネット観戦のみとする。

9. レース時の対応

① スタート前

待機テントでは、他の競技者、スタッフと密にならないように呼び掛ける。

② ゴール後

ゴール後は速やかに競技者をコース外へ誘導する。

競技中、ゴール後に倒れこんだ競技者へは、防護体制を整えたスタッフで対応する。